

【競技上の確認事項】

◇下記の確認事項以外は、現行の日本バスケットボール協会ミニバスケットボール規則による。

1. 試合形式

- (1) 男女別に参加チームを4ブロックに分け、第1日目に予選リーグを行う。
- (2) 各ブロックの順位決定は、次のようにする。
 - ①勝ち点制により、勝ち点の多いチームを上位とする。
(勝ち点：勝ち→2点 負け→1点 棄権→0点とする)
 - ②3チームが同じ勝ち点の場合は、全試合のゴールアベレージ（総得点÷総失点）の高いチームより上位とする。このとき、延長戦の得点は含まないものとする。
ゴールアベレージが3チームとも同一の場合は、総得点の多いチームより上位とする。
- (3) 第2日目は、各ブロックの1位チームによるトーナメント戦を行う。
- (4) その他のチームは、2日目に2試合ずつの交歓試合を行う。その組み合わせは、基本的には予選リーグの2位同士、3位同士としながら、できるだけ同一県の対戦とならないよう、第1日目の全試合終了後の代表者会議で調整し、決定する。

2. 試合時間について

- (1) ハーフタイムは全試合5分間とする。（ハーフタイムの最初の2分間は次の試合のチームがコートで練習できる。）
- (2) 同点の場合は、競技規則どおり延長戦を行う。なお、交歓試合は延長戦を行わない。
- (3) 前の試合の終了時刻が遅れた場合は、試合終了10分後に次の試合を開始する。

3. チーム構成、ベンチについて

- (1) チーム構成は、コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・チーム関係者各1名と登録選手15名以内の19名以内とし、他の者はベンチに入ることはできない。
(コーチ・アシスタントコーチ・チーム関係者は、小学生は不可とする。)
- (2) 組み合わせ表の左側に記載されたチームが、T O席に向かって右側のベンチを使用する。
- (3) ベンチエリアを設ける。
- (4) チームベンチ前で移動しながらコーチングできるのは、腕章をつけている指導者1名のみとする。
- (5) ベンチ内には、メガホンなどの応援道具は持ち込まない。また、応援席では太鼓やチャホンなど試合進行の妨げになるものは使用を禁止する。
- (6) エントリー変更は大会1日目の代表者会議までに、変更の状態や理由が判る書類を提出すること。（書式は各県で使用している書式で構わない）

4. ユニフォームについて

- (1) 各チームは、濃淡2色のユニフォーム（上下同色）を準備する。なお、原則として淡色は白色とする。Tシャツやアンダーガーマントを着用する場合は、ユニフォームと同系色で全選手同型のものを着用すること。
- (2) 予選リーグ、決勝トーナメント戦においては、組み合わせ表の左側に記載されたチームが淡色を着用する。
- (3) 交歓試合においては、組み合わせ決定の際に協議して決定する。

5. 交代や出場選手の登録について

- (1) 各クォーターの出場選手登録や、クォーター途中の選手の交代は、必ずT O席前に並んでチェックを受けること。
- (2) 第1クォーターの出場選手登録は「3分前」、第2、第3、第4クォーターの出場選手登録は、前クォーターの終了直後に済ませる。

6. タイムアウト中の選手の位置について

- (1) 選手は、コートから出てベンチエリアに入ること。

7. その他

- (1) 試合球は、合皮ボール5号球（モルテン社製）とし、主催者で用意する。
- (2) アリーナ以外でのボールを使用した練習はできない。
- (3) 指導者をはじめチーム関係者は、ベンチエリアに限らず、応援席や会場内での行動・態度に気を配り、試合運営上のマナーを守るようにする。
- (4) 試合中の水分補給は、スクイズボトル形式のものを使用する。

☆大会期間中の本部（連絡先）

昼 間：長野市真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング）

長野市真島町真島2268-1 TEL 026-283-7977

夜 間：長野県ミニバスケットボール連盟 事務局 中村 安伸（なかむらやすのぶ）
携帯 090-8329-3539

<ベストプレーヤー賞について>

- ☆ 男女24チームの中から60名（男女各30名）にベストプレーヤー賞を贈呈する。
- ☆ 選考方法は1, 2位チームは4名、3, 4位チームは3名、その他参加チームは2名。